



平成26年12月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成26年5月2日

上場取引所 東

上場会社名 クリエイトメディック株式会社

コード番号 5187 URL <http://www.createmedic.co.jp>

代表者 (役職名) 代表取締役 社長 (氏名) 佐藤 正浩

問合せ先責任者 (役職名) 取締役執行役員 管理統括部長 (氏名) 橋井 敦

TEL 045-943-2611

四半期報告書提出予定日 平成26年5月15日

配当支払開始予定日 —

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無

四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 平成26年12月期第1四半期の連結業績(平成26年1月1日～平成26年3月31日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
26年12月期第1四半期	2,015	△0.6	△9	—	△14	—	38	△43.9
25年12月期第1四半期	2,027	11.0	76	—	79	—	68	—

(注) 包括利益 26年12月期第1四半期 △118百万円 (—%) 25年12月期第1四半期 359百万円 (295.1%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
26年12月期第1四半期	4.01	—
25年12月期第1四半期	7.15	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
26年12月期第1四半期	16,643	12,060	72.5	1,254.15
25年12月期	17,443	12,361	70.9	1,285.47

(参考) 自己資本 26年12月期第1四半期 12,060百万円 25年12月期 12,361百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
25年12月期	—	16.00	—	19.00	35.00
26年12月期	—	—	—	—	—
26年12月期(予想)	—	16.00	—	19.00	35.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成26年12月期の連結業績予想(平成26年1月1日～平成26年12月31日)

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期(累計)	4,823	0.3	284	△27.7	286	△31.0	172	△36.7	17.89
通期	10,124	2.5	933	13.1	930	△2.4	615	15.2	63.95

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無
新規 一社 (社名) 、 除外 一社 (社名)

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

- ① 期末発行済株式数(自己株式を含む)
- ② 期末自己株式数
- ③ 期中平均株式数(四半期累計)

26年12月期1Q	9,664,327 株	25年12月期	9,664,327 株
26年12月期1Q	47,969 株	25年12月期	47,951 株
26年12月期1Q	9,616,367 株	25年12月期1Q	9,616,681 株

※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期連結財務諸表に対するレビュー手続は終了していません。

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の実績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料 P. 3 「1. 当四半期決算に関する定性的情報 (3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	P. 2
(1) 経営成績に関する説明	P. 2
(2) 財政状態に関する説明	P. 3
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	P. 3
2. サマリー情報（注記事項）に関する事項	P. 3
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動	P. 3
3. 四半期連結財務諸表	P. 4
(1) 四半期連結貸借対照表	P. 4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	P. 6
四半期連結損益計算書	
第1四半期連結累計期間	P. 6
四半期連結包括利益計算書	
第1四半期連結累計期間	P. 7
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	P. 8
(継続企業の前提に関する注記)	P. 8
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	P. 8
(セグメント情報等)	P. 8

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第1四半期連結累計期間におけるわが国経済は、個人消費の増加や企業業績の改善など景気の回復基調が続いております。

当医療機器業界におきましては、4月に引き下げられる公定価格や市場での価格競争の進行など業界をとりまく環境は依然として厳しい状態が続いております。

このような経営環境の中、当社グループは国内販売力強化のために、営業部門を統合して指揮命令系統を集約いたしました。また、販売網の見直しを行い、新たに3カ所の営業拠点を4月に設置・移転いたしました。これらの施策によって、営業力の底上げを図ってまいります。

また、中国市場においては関連する学会への出展やドクターによる学術発表を実施するとともに、新たに7カ所の代理店を設置いたしました。

一方、利益面については、引き続き海外工場での部資材内製化などにより原価上昇を抑えるとともに、販売管理費の抑制にも努めてまいりました。

次に売上の概況を販売形態別にご報告いたします。

< 自社販売 >

自社販売では泌尿器系製品や外科系製品を中心に数量は増加いたしました。売価下落の影響により1,315百万円（前年同期比2.2%減）となりました。

製品系統別の要因は次の通りとなります。

泌尿器系製品は、キットを含むフォーリーカテーテル、採尿バッグ、膀胱瘻など全般的に数量、金額が増加いたしました。

消化器系製品は、イレウスチューブが売価下落、数量減少の影響を受けるとともに、胃瘻関連製品も市場競争により数量減少となりました。

外科系製品は、内視鏡下手術関連製品、気管切開チューブが順調に増加いたしました。

血管系製品では、マイクロカテーテルは増加しましたが、一部の血管造影カテーテルの販売中止の影響で減少いたしました。

看護・検査系他製品は、組織採取用の製品は増加しましたが、注腸検査用のチューブやドレープ系製品が減少いたしました。

< OEM販売 >

OEM販売では主に血管造影関連製品の受注のずれ込みにより334百万円（前年同期比13.7%減）となりました。

< 海外販売等 >

海外販売等ですが、欧州では主にフォーリーカテーテルや胃瘻カテーテルが増加しました。一方、中国での販売はフォーリーカテーテルを中心とする泌尿器系製品が大きく伸びました。その結果、海外販売等の売上は365百万円（前年同期比23.9%増）となりました。

また、当第1四半期連結累計期間の製品系統別の売上高は、次の通りです。

泌尿器系製品の合計は、	630百万円（前年同期比12.3%増）となりました。
消化器系製品の合計は、	633百万円（前年同期比3.1%減）となりました。
外科系製品の合計は、	250百万円（前年同期比3.7%増）となりました。
血管系製品の合計は、	301百万円（前年同期比21.3%減）となりました。
看護・検査系他製品の合計は、	199百万円（前年同期比6.2%増）となりました。

一方、利益につきましては、海外販売の増加や販売管理費の抑制はありましたが、自社販売での売価下落や、OEM販売の減少の影響を受け、大きく減少いたしました。

以上の結果、当第1四半期連結累計期間における連結業績は、売上高2,015百万円（前年同期比0.6%減）、売上総利益834百万円（前年同期比12.6%減）、営業損失9百万円（前年同期は営業利益76百万円）、経常損失14百万円（前年同期は経常利益79百万円）、四半期純利益38百万円（前年同期比43.9%減）となりました。

(2) 財政状態に関する説明

(資産)

当第1四半期連結会計期間末の資産は、前連結会計年度末と比較して800百万円減少し16,643百万円となりました。これは、受取手形及び売掛金の減少515百万円、有価証券の減少99百万円、商品及び製品の減少65百万円、投資有価証券の減少123百万円が主な要因です。

(負債)

当第1四半期連結会計期間末の負債は、前連結会計年度末と比較して499百万円減少し4,582百万円となりました。これは、支払手形及び買掛金の減少58百万円、短期借入金の減少145百万円、未払法人税等の減少196百万円、長期借入金の減少68百万円が主な要因です。

(純資産)

当第1四半期連結会計期間末の純資産は、前連結会計年度末と比較して301百万円減少し12,060百万円となりました。これは、利益剰余金の減少144百万円、為替換算調整勘定の減少141百万円が主な要因です。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

連結業績予想につきましては、平成26年2月12日の「平成25年12月期 決算短信」で公表いたしました第2四半期連結累計期間及び通期の連結業績予想に変更はありません。

2. サマリー情報（注記事項）に関する事項

- (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動
該当事項はありません。

3. 四半期連結財務諸表

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成25年12月31日)	当第1四半期連結会計期間 (平成26年3月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	3,420,350	3,431,146
受取手形及び売掛金	3,415,711	2,900,404
電子記録債権	59,460	82,368
有価証券	400,012	300,047
商品及び製品	1,661,945	1,595,963
仕掛品	539,531	575,029
原材料及び貯蔵品	639,107	596,966
繰延税金資産	122,836	166,969
その他	117,586	142,142
貸倒引当金	△1,000	△1,000
流動資産合計	10,375,541	9,790,038
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物(純額)	2,276,501	2,190,312
機械装置及び運搬具(純額)	796,133	756,758
土地	2,022,313	2,022,313
リース資産(純額)	22,233	18,124
建設仮勘定	16,231	5,526
その他(純額)	163,954	155,489
有形固定資産合計	5,297,368	5,148,524
無形固定資産		
借地権	177,331	170,205
その他	25,106	23,514
無形固定資産合計	202,437	193,719
投資その他の資産		
投資有価証券	1,107,438	983,972
繰延税金資産	376,370	438,498
その他	84,605	88,310
投資その他の資産合計	1,568,413	1,510,781
固定資産合計	7,068,219	6,853,025
資産合計	17,443,761	16,643,064

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成25年12月31日)	当第1四半期連結会計期間 (平成26年3月31日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	699,044	640,391
短期借入金	1,045,000	900,000
1年内返済予定の長期借入金	210,780	205,840
リース債務	17,052	17,185
未払法人税等	241,030	44,234
賞与引当金	25,803	110,903
役員賞与引当金	12,900	3,447
その他	576,336	500,821
流動負債合計	2,827,948	2,422,824
固定負債		
長期借入金	937,730	868,980
リース債務	6,292	1,845
退職給付引当金	1,095,791	1,108,794
役員退職慰労引当金	202,207	167,977
資産除去債務	3,047	3,064
長期末払金	9,175	9,175
固定負債合計	2,254,244	2,159,837
負債合計	5,082,193	4,582,662
純資産の部		
株主資本		
資本金	1,461,735	1,461,735
資本剰余金	1,486,022	1,486,022
利益剰余金	8,733,673	8,589,510
自己株式	△34,677	△34,693
株主資本合計	11,646,753	11,502,574
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	62,421	47,203
為替換算調整勘定	652,393	510,623
その他の包括利益累計額合計	714,814	557,827
純資産合計	12,361,568	12,060,402
負債純資産合計	17,443,761	16,643,064

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

(四半期連結損益計算書)

(第1四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自平成25年1月1日 至平成25年3月31日)	当第1四半期連結累計期間 (自平成26年1月1日 至平成26年3月31日)
売上高	2,027,656	2,015,101
売上原価	1,073,076	1,180,715
売上総利益	954,579	834,386
販売費及び一般管理費	878,491	844,290
営業利益又は営業損失(△)	76,088	△9,904
営業外収益		
受取利息	2,350	2,334
為替差益	2	—
保険配当金	1,783	1,854
その他	3,771	6,096
営業外収益合計	7,907	10,285
営業外費用		
支払利息	3,796	3,331
為替差損	—	10,125
その他	651	1,337
営業外費用合計	4,447	14,794
経常利益又は経常損失(△)	79,548	△14,413
税金等調整前四半期純利益又は税金等調整前四半期 純損失(△)	79,548	△14,413
法人税、住民税及び事業税	48,674	45,162
法人税等調整額	△37,869	△98,124
法人税等合計	10,804	△52,962
少数株主損益調整前四半期純利益	68,743	38,548
四半期純利益	68,743	38,548

(四半期連結包括利益計算書)
 (第1四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 平成25年1月1日 至 平成25年3月31日)	当第1四半期連結累計期間 (自 平成26年1月1日 至 平成26年3月31日)
少数株主損益調整前四半期純利益	68,743	38,548
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	33,488	△15,217
為替換算調整勘定	256,803	△141,770
その他の包括利益合計	290,292	△156,987
四半期包括利益	359,036	△118,438
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	359,036	△118,438
少数株主に係る四半期包括利益	—	—

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

当社グループはディスポーザブルカテーテル・チューブの製造・販売を主な事業とした単一セグメントであるため、セグメント情報の記載を省略しております。